



# 柏市手をつなぐ育成会 宝おおぞら

柏市手をつなぐ育成会 第 198 号

三寒四温、寒さの中にも温かな風を感じられる頃になりました。一年を振り返り、新年度を考える時期です。

今年度の活動の主な目的に、会員の抱える課題に向き合い、一つでも解決の糸口が見つかるように「課題解決」—現状課題に取り組むことを掲げて進めました。行政との福祉懇談会や研修を、しゃべり場形式で行い、参加した誰もが自分の思いを言葉にして伝えていく事を心がけ、また柏市で長年福祉に関わった方をゲストに迎え、柏市内の福祉の取り組みを情報源として懇談会を行いました。夫婦で参加されたり、研修をきっかけに会員交流の場にも参加が広がったりと、お互いの思いを知ることが会員の交流の輪を広げる事につながっていきました。一方で高齢の方も年々増えています。どのように情報を伝えるか、何を課題として捉えて取り組むか、今後の課題です。

会長 中野しのぶ



## 障害理解のための「市民ふれあいクリスマス会」 平成 28 年 12 月 11 日(日) かしわっ葉(教育福祉会館 1F)



障害のある人の生活は、数年前に比べると格段に広がっていますが、それでも市民の方との直接の交流の機会は少なく、小さな集まりでも一緒に何かを共有できる触れ合いの機会を持とうと企画しました。当日、何人の方が来て下さるだろうか…。育成会から親子 4 組の他 10 人、手作りを教えて下さるおもちゃ図書館の方が 4 人、全体で 20 人くらい? 初めての試みだからまあいいかな…と思っていたら、前日から続々と申し込みがあり、当日はびっくり仰天! 「かしわっ葉」のイスが足りなくなるほど沢山の人々が来てくださいました。福祉に関わりのある方ばかりでしたが、障害のある人をもっとよく知りたいと思っている方、こんな交流が大切なよと思う方たちばかりで、歌やクリスマス飾りの手作り、ティータイムを過ごし、各テーブル初対面にもかかわらず会話も弾み、最後に写したこの写真です。クローズアップでないのが残念なくらいの笑顔! ほっこり温かい時間を共有し、参加された皆さんから「とっても気持ちのいい時間でした。」という感想を頂きました。椅子が足りなくなつて入場して頂けなかつた方には申し訳なく思いました。



[事務局]  
〒277-0005  
柏市柏949-44  
中野 しのぶ  
☎090-3144-6449

## あたのしみ会員交流会 平成 29 年 1 月 29 日(日) 教育福祉会館

以前は柏特別支援学校の広い体育館で、たくさんの会員の方たちが集まって、楽しい交流会が行なわれていました。年々集まるのが難しくなってきましたが、小規模でも会員だけのイベントをしようと計画しました。無理がないように、いつでも好きな時間に参加できるフリー形式で行いました。参加者は 41 人と会員全体からは少なかったですが、久しぶりの友達と会った笑顔が見られて嬉しかったです。会場では、魚釣り・ボーリング・輪投げなどのゲームを親も参加して楽しみました。カラオケタイムでは、みんな前に出てダンスをしながら歌ったりととても盛り上がり、賑やかで、笑顔のあふれるひと時でした。3 時間があつという間に過ぎました。ミニコンサートのフルートと軽やかなキーボードの演奏、ゲストの温かな人柄に触れ癒されました。



## 知ってて安心! お父さんのための福祉のお話

平成 29 年 2 月 12 日(日) かしわっ葉(教育福祉会館 1F)

ゲストの市岡氏は、サポートセンター沼南相談支援室の長で、長年柏市の福祉に関わってこられた方です。



ゲストを囲んで、予定を 1 時間オーバーする熱い思いの交流がありました。

### 育成会ホームページのご案内

<http://kashi-ikusei.net/>  
へ是非アクセスしてください!

<編集後記>



「父親懇談会」に参加して

父親懇談会を開催して今年で、3 回目。今年は、何人来てくれるかな? そんな不安ばかりで、何を話そうなんて考える余裕がなかったのが正直な話です。

しかし、会場「喫茶かしわっ葉」に着いて数分もたたぬうちに続々と集待ったのは、30 代~70 代までの、バリバリの若手から経験豊富なお父さんたち総勢 12 名! 今年は柏・つくし特別支援学校や支援学級からも参加があり嬉しい事でした。普段は、寝たぶりを決めこむお父さんたちも、この時ばかりは目が輝いて見えました。自己紹介から始まり、参加された動機や今不安に思っていること等々を発言し、講師の市岡氏(サポートセンター沼南)のお話にしっかり耳を傾けました。お父さんたちのホッとしたひとときでした。

(参加者の声より)